

Rotary: Serving Humanity



半田南ロータリークラブ ●創立：1980.2.12 ●認証：1980.2.25

■会長／鈴木 宏司 ■幹事／松林 信吾 ■例会／毎週火曜日 半田商工会議所
愛知県半田市銀座本町1の1の1(半田商工会議所内) TEL.(0569)21-0324 FAX.(0569)23-4546

2017-2018

南尾張分区 I.M.

於：名鉄グランドホテル

●ホストクラブ 大府ロータリークラブ

プログラム			
新入会員研修会			
13:00	受付		
13:30	開会のことば 講師紹介 研修会 閉会のことば	大会実行副委員長 ガバナー補佐 研修実行委員長 大会実行副委員長	中本 和則 横山 明巳 早川 和男 中本 和則
14:40			
14:00 一般会員受付			
第一部 式典			
15:00	点鐘 国歌「君が代」並びに ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱 開会のことば 歓迎のことば 特別出席者紹介並びに参加クラブ紹介 ガバナー挨拶 ガバナー補佐挨拶 次期ガバナー補佐挨拶 次期ホストクラブ会長挨拶 点鐘	ガバナー補佐 ソングリーダー 大会実行委員長 大府RC会長 大府RC幹事 ガバナー ガバナー補佐 次期ガバナー補佐 東知多RC会長 ガバナー補佐	横山 明巳 内藤 幸男 加藤 正俊 菅田 栄治 中本 和則 神野 重行 横山 明巳 横山 明巳 横山 明巳 横山 明巳 横山 明巳
15:40			
第二部 講演			
16:00	講師紹介 講演 テーマ 健康と長寿 ～笑と幸齢～ 謝辞	大府RC委員長 講師	中野 亮太 武藤 芳照
17:30		ガバナー補佐	横山 明巳
第三部 懇親会			
18:00	開会のことば 乾杯 アクション バイオリン&ピアノ演奏 ロータリーソング「手に手をつないで」 閉会のことば	大会実行委員長 研修実行委員長 バイオリニスト ピアノ ソングリーダー 分区幹事	加藤 正和 藤川 俊男 早川 妙子 水野 幸多 内藤 幸男 木村 正嗣 (敬称略)
19:30			



挨拶

- ・ガバナー 神野 重行君
- ・ガバナー補佐 横山 明巳君
- ・大府RC会長 笹田 栄治君

挨拶文はホームページの会報で閲覧できます。

●出席委員会

第1809回例会 2月24日(土) 天気(晴)
本日の例会はI.M.全員登録にて、出席率は100%です。
なお、前々回は3名のメーキャップにて100%に訂正します。



講師者紹介

講師：武藤 芳照氏



昭和25(1950)年愛知県大府市生まれ。名古屋大学医学部卒。
東京大学大学院教授、同教育学研究科長・教育学部長を経て
2011年東京大学理事・副学長、2012年東京大学名誉教授、
2013年4月より日体大総合研究所長。2014年4月日本体育
大学保健医療学部教授にも就任。公益財団法人身体教育医学
研究所名誉所長。医学博士。3度の五輪水泳チームドクターなど
を経て、国際水泳連盟医事委員を務める(1992～2000年)。
2017年第69回第一生命保健文化賞受賞
日本転倒予防学会理事長。スポーツ医学、身体教育学関係の他、
『転倒予防 一転ばぬ先の杖と知恵』(岩波書店)、『いくつかになっ
ても転ばない5つの習慣』(青春出版社)など著書多数。

次回の例会

第1811例会 ロータリー情報
3月6日(火) 於：半田商工会議所

ポールハリス語録

友情は、ロータリーを築く岩のように堅固な土台であり、寛容の精神は、ロータリーを結びつけるものです。
もしこの寛容の精神がなければ、各ロータリー・クラブのあふれんばかりの原子力エネルギーで、
ロータリー・クラブはこなごなになってしまうでしょう。(ロータリーへの私の道)

南尾張分区 IM ガバナー挨拶

南尾張分区 IM が横山明巳ガバナー補佐のリーダーシップのもと、大府ロータリークラブ笹田栄治会長はじめ会員の皆様のホストで開催されることをお祝い申し上げますとともに心より感謝申し上げます。

2017-18 年度も 8 か月目となり、「この IM を乗り切ると、あとは次年度への体制作りだね」と言われるかたもありますが、私はまだこれからという気持ちでおりますし、横山 AG も気合を入れておられますので、今日お集りの 7 クラブの会長はじめ皆さんも、年度の終わる 6 月 30 日まで気を緩めずロータリー活動を楽しく実行していただきたいと願っております。

南尾張分区を構成する 7 クラブの会員数は、昨年末現在の地区内会員数 4884 人のうち、258 人と絶対数を他分区と比べれば小粒ではありますが、現在注目されている多様性の一つとしての分区内女性会員数は 10 人で、割合から見れば、3.87%と決して小粒ではありません。しかしながら、当地区全体の女性割合である 4.68%には今少しばかり挑戦をお願いしたいと思います。この点につきましては、3 月に女性会員の懇談会を地区増強委員会主催で開催し、ガバナー月信に掲載する予定ですので、参考にさせていただきたいと思います。

ガバナーとして、昨年主要地区行事への分区としての取り組みについて、お礼を申し上げたいと思います。先ず、10 月 14 日、15 日の WFF です。二日目は雨に降られましたが多数のご協力をいただきましたこと、また公告協賛にも多数のご協力をいただきましたこと感謝いたします。次に 11 月 18 日 19 日に開催した地区大会への多数ご登録・ご参加についても感謝申し上げます。

このあとは、植樹事業へのご協力のお願い、そして地区大会の席上、愛知県と結びました防災協定に対しての勉強と取り組みも地区社会奉仕委員会・危機管理委員会の指導のもとで進めてまいりますので、各クラブにおかれましては、まず意識高揚の取り組みからお願いいたします。

本年度のイアン・H.S. ライズリー会長の、テーマ「ロータリー：変化をもたらす」のもと、私どもの地区方針は「今日からのロータリーを楽しもう！」といたしておりますが、これは個々のロータリアンは向上意欲を持ち日々研鑽に励む人であり、その集合体であるクラブもより高いロータリブランドの追求を目指してほしいし、その追求が会員の皆さんの楽しみとしなければクラブの維

持発展ができないとの心です。みなさんもロータリーを楽しんで頂いているでしょうか？

本 IM では、日体大総合研究所 武藤芳照様から基調講演をいただきます。きっと皆様の今後の変化のためのいい情報提供になることでしょう。

本 IM が南尾張分区の今後のそれぞれの奉仕に役立ち、奉仕を通じて人々の人生に変化をもたらせることを心から願っていることをお伝えしてガバナー挨拶といたします。

本日は誠におめでとうございます！

皆さんこんにちは！

本日は、南尾張分区インターシティーミーティングが、神野ガバナー他御来賓の方々をお迎えし、南尾張分区のロータリアンの多数の皆様のご出席を賜り本日開催できますことを心より御礼申し上げます。神野ガバナーに置かれては、本日開催されている三河地区の他 2 件の IM を断って、南尾張分区の IM に出席頂いております。神野ガバナーご出席誠にありがとうございます。

ピョンチャンオリンピックも明日の日曜日で終わりますが、日本の選手が期待通りの活躍をしています。特に女性の活躍が目立ちます。日本の女性は世界から好かれています。世界の多くの国で日本の女性への高い評価を耳にします。聡明で信頼の置ける存在です。ロータリーの活動がスムーズにいつているのも事務局を始めとする女性の多大なるサポートによるものと感謝しています。

米国はレディーファーストの国で知られています。皆さんが米国に行ったときに気を付けて貰いたいことがあります。それは、女性ファーストです。米国のカンサスに駐在していた時に日本の食品メーカーの社長が、食糧研究所を見学させてもらいたいとの依頼をうけました。当時ハイブリッドの小麦がでており、大豆等への展開がなされている時代の最先端の研究所です。その研究所の所長が対応してくれたのですが、所長は 50 才前の女性でした。

研究所の事務所で話をしたあと研究棟に案内して頂いたのですが、研究棟に入る重い扉をその所長がえっこらしょと開けたのですが、開いた途端日本の社長が開いた扉の真ん中をすたすたと歩いて中に入りました。レディーファーストを完全に無視した行動で、その後のお話は以後なくなりました。皆さんも米国へ行かれた時はレディーファーストをお忘れなく。日本の女性と違います。あのランプさんでさえレディーファーストは守っています。もう一つ言えば、食事の時に音を立てるのも非常に失礼な行為ですので、世界展開を考えられている方はご注意願えればと思います。

南尾張分区は、5 市 5 町からなる知多半島をベースにしております。知多半島は歴史も古く、万葉集にもその名前が出ており、日本後記にも記載があります。大府駅の近くの公園でも、貝塚が発見されたのを覚えています。また大府の柊山の開発のときには土器が大量にでていました。縄文・弥生時代から多くの人に住んでいた地域です。歴史的には特に 1159 年平治の乱で敗れた源の義朝、頼朝の父、が今の野間大坊近くの湯殿で暗殺され、「木太刀の一本もあれば」と無念の言葉を残して殺されました。現在も義朝の霊を慰めるため野間大坊で沢山の木太刀の奉納が続いています。

知多半島は気候にも恵まれ、海の幸、知多牛・ブドウ・養鶏・果物等山の幸も豊富であり、また歴史・文化・人材・産業交通の便教育レベル等どれをとっても非常に高いレベルの地域で日本・世界の中でこれほど豊かな半島は数少ないと思います。

東海市の大仏は、奈良・鎌倉よりも大きいので、日本一です。東海市は、産業と住居地域を計画的に区画整理して非常に住みやすく鉄鋼産業の一大集積地と気づかない程です。夜海から工業地帯をみると 24 時間操業している工場群が美しく光っています。

知多市は佐布里公園の梅、いまからが見どころになる地元に愛されている梅が見事です。常滑は、陶器の町でしたが、セントレアが出来てショッピングでも観光でも大きく発展し続けている地域です。半田は醸造を中心に古くからの歴史を持った豊かな文化の町です。阿久比町も古い歴史を持ち東浦もおだい公園、ショッピングモールを中心に魅力的な街です。健康の森、げんきの郷も大府とともに東浦も共有しています。

武豊線は東海道線よりも古い線路です。半田の駅が昔のまま Keep されております。武豊線は東海道線を作るために設けられた線路なのでこの地域では一番古い線路になると思います。

この恵まれた環境の地域を更に住みやすくしているのが皆様のロータリー活動であり、この地域が住みやすい環境を保持できているのも皆様の活動の成果だと思います。

ロータリーの目的は、その定款にも書かれています通り、皆さんが Worthy Enterprise：豊かな企業、価値ある企業になることです。皆さんが豊かになることが重要です。会員の皆さんが楽しむそして豊かになることが、ロータリー活動の目的です。現会員が豊かになる、価値ある企業になることが重要です。そのために定款に記載されている Ideal of service：サービスの真髄を追求することです。

日本へロータリーが入ってきた 1920 年は、米国のロータリーもコリンズという力のあるロータリアンが Service not self、滅私奉公的な考えの時代でした。なので日本に入ってきたとき Service を奉仕と訳されたのだと思います。その後コリンズが 1920 年になくなったあと、p ールハリスとシェルドンは Service above self と変更し、滅私奉公の考えは変更されています。日本のロータリーは戦前教育のそのまま続いています、サービスの意味はもっと広く考えるのが世界のロータリアンの考えだと思います。サービスは商売上の役務と対価の役務の意味に近いと考えています。

定款でその実践項目第一に掲げられているのが、The development of acquaintance 知人を増やすことです。知人を増やす、友達の輪を広げることが、ロータリー活動のファーストステップです。

本日の IM が皆さんが更に知人を増やす良い機会になればと心より祈念しております。

同じテーブルになった方とはお友達になってください。今年入会された方も是非友人を広げてください。毎年 IM で 10 人の人と交流できれば、10 年後には 100 人の友達をつくることができます。継続してロータリー活動をすることが、自分の人生を豊かにしていくことだと思います。結果は直ぐには出ないと思いますが、長くロータリー活動を続けることによって更に Worthy Enterprise 価値ある企業になっていくと思います。

本日の IM が皆さんがより価値ある企業、豊かな人生になることに寄与できる IM になることを強く祈念いたしまして挨拶とさせていただきます。

本日は2017-2018年度 国際ロータリー第2760地区 南尾張分区 IMに、大変お忙しい中、神野重行ガバナーをはじめ地区役員の皆さま、分区内各RCの会長・幹事をはじめとする会員の皆様にかくも多くご参集賜り誠にありがとうございます。特に本日2月24日は地区内に於いてIMが3か所で開催させている中、当分区のミーティングに神野ガバナーが駆けつけて頂いたことを大変光栄に感じるとともに、これも偏に横山ガバナー補佐の普段の頑張り成果、または押しの強さの賜物と感謝しております。

さて、我々大府クラブの活動拠点である大府市は、昭和62年に健康づくり都市宣言を行い、平成18年にWHO健康都市連合に加盟しました。また、第一次総合計画から、一貫して「健康」を都市目標に掲げ、まちづくりを進めてきています。

大府市の大きな特長の1つは、世界規模でますます重要性を増している「健康長寿」に関する国の唯一の研究機関である「国立長寿医療研究センター」や愛知県の「あいち健康の森健康科学総合センター」「あいち健康の森公園」「あいち小児保健医療総合センター」など「健康長寿」のための調査・研究、実証施設及び高齢者福祉施設が集積し、周辺一帯を東浦町と共にウェルネスバレーと称し開発を進めるに至っております。また、多くの金メダリストを輩出している至学館大学や柔道の大石道場があり、日本を代表する多くのアスリートが集まるスポーツの拠点が集中立地しています。

そこで、「健康都市おおぶ」の名にふさわしいIMの大会テーマを模索したところ、一般的な「少子高齢」はメガティブなイメージだが、それを逆手に取り「健康で安心して生活することによって生涯が常に笑顔で過ごせる！」というポジティブな四文字熟語「笑至幸齡」を提唱する大会と致しました。

また、本日設営に当たりこの式典時より、講演会、懇親会とこの様な席次となっております、本来であれば式典・講演会なるものはステージに対し全員正対し厳粛に執り行うべきものですが、先ほどの司会者からのご案内の通り分区内のメンバー間のより一層の懇親を深めることと、会場設営時間の短縮によるよりスムーズなスケジュール進行のため、今回初めてこのような設営を試みさせて頂きました。あくまでも試みななので、あれでは「ダメだぞ！」と言うことであれば来年度以降再考願えれば幸いです。

そして最後になりますが、皆様方をお迎え入れる我々の「おもてなし」において多々不備や不行き届きの点があるやもしれませんが、そこはよく言われる「ロータリーの友情」のもと、ご容赦願えれば幸いです。

本日はよろしくお願い致します。